

三宅島の火山活動 お知らせ(7月18日付)

噴火警戒レベル2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

＜ 雄山環状線内側に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなりました。＞

1. 火山活動の状況

6月17日に山頂火口直下を震源とする火山性地震が一時的に増加し、傾斜計による観測で山頂付近の隆起を示すと考えられる地殻変動が認められましたが、6月18日以降地震活動は低下しており、傾斜計でも特段の地殻変動は認められません。

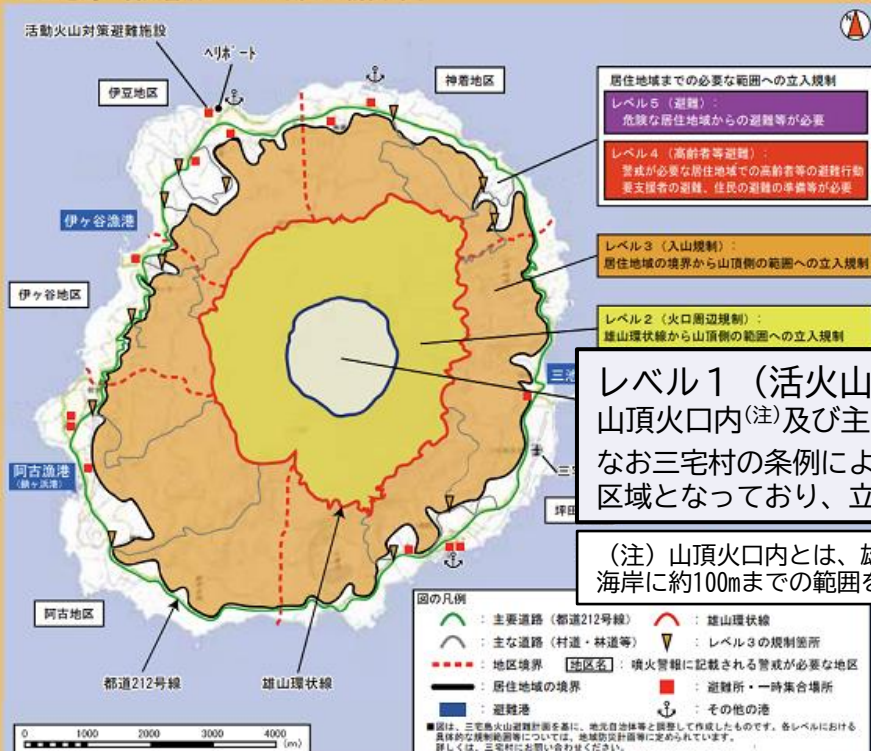
これらのことから、雄山環状線内側に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、本日（7月18日）11時00分に噴火予報（警報解除）を発表し、噴火警戒レベルを2から1に引下げました。

2. 防災上の警戒事項等

火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰等の噴出に警戒が必要です。地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。

噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）

■三宅島 噴火警戒レベルに則した防災対応



お問い合わせ

気象庁 三宅島火山防災連絡事務所

東京都三宅島三宅村阿古497番地（三宅村役場臨時庁舎3階）

電話 04994-5-0980

受付時間は平日の8時30分から17時15分まで。

休日や夜間のお問い合わせは、気象庁火山監視・警報センターに転送されます。

最新の情報は気象庁ホームページから



火山活動の状況（三宅島）



噴火警戒レベルリーフレット（三宅島）